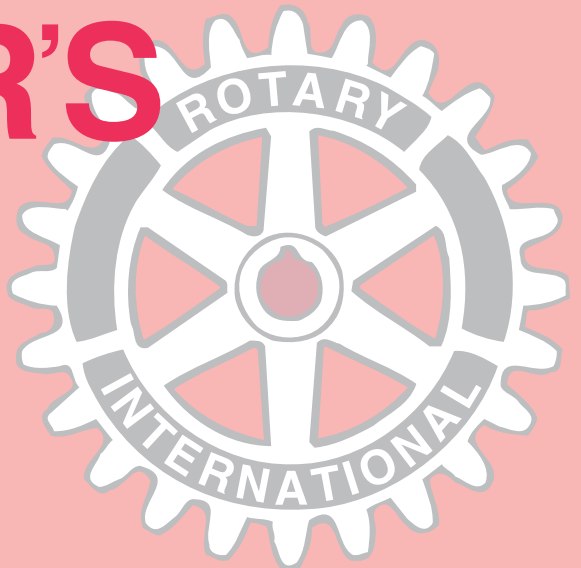




京都生まれの享保雛 ©SPOON

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

Rotary International District 2800
2006～2007



3 Vol.9
ガバナー月信 第9号



鶴渡川原人形

国際ロータリー第2800地区 [2006～2007] ガバナー：関原 亨司 RI会長：ウィリアムB.ボイド
RI 理事：重田 政信／渡辺 好政

ガバナーノミニーご紹介



2006—2007年度 ガバナーノミニー
武田 和夫(山形南RC)

ロータリーに入会して三十余年、出席に努め、地区委員長やクラブ会長も勤めました。クラブもいずれ、そろそろガバナーをとという動きで、その流れに逆らわず10月に地区大会で指名を受けました。

2800地区の運営は、皆が気楽に参加するロータリーをとという考えで、経費を節約し、地区大会の運営も見直し、登録料ももう一度考え直します。地区の運営費を節約し、人頭分担金もクラブの負担を減らすため、コンパクトな事務所運営を図って見ます。

○学 歴

1961年 慶応義塾大学医学部卒業

○職 歴

1962年 二等海尉任官 横須賀地区病院勤務
1964年 慶応義塾大学医学部眼科学教室助手
1967年 山形鉄道病院眼科主任医長
1970年 武田眼科医院開設
1976～91年 株式会社「イセイ」取締役社長
現 在 医療法人社団汎愛堂 武田眼科医院
理事長・院長

○役 職

1984～92年 社団法人日本眼科医会理事・常任理事
1992～98年 山形県眼科医会会長
1994～00年 社団法人山形県医師会監事・常任理事

○賞 罰

1993年 厚生大臣表彰

○ロータリー歴

1974年 山形南ロータリークラブ入会
1980～81年 山形南ロータリークラブ幹事
1982～83年 2530地区第5分区幹事
1983～90年 2530地区財団・青少年交換小委員会
委員
1992～02年 2800地区WCS・青少年交換・
財団奨学金学友・GSE委員長
2000～02年 山形南ロータリークラブ会長
2002～03年 2800地区第5分区 ガバナー補佐
ロータリー財団メジャードナー・
ベネファクター
米山財団・米山功労者メジャードナー

Contents

ガバナーノミニーご紹介……………2
ガバナーメッセージ……………3
識字率向上月間に寄せて……………4
ガバナー補佐上半期の総括……………5
次期ガバナー補佐のご紹介……………11
地区内クラブ出席率……………13
文庫通信、他……………14



3月の行事予定

- 3月 3日(土)
職業奉仕セミナー(山形市)
- 3月 9日(金)
第1ブロックIM(酒田市)
- 3月10日(土)
次年度地区役員合同委員会(米沢市)
- 3月11日(日)
第5ブロックIM(山形市)
- 3月17日(土)
次期会長幹事研修会—PETS—(米沢市)
- 3月24日(土)
天童RC創立50周年記念式典

識字能力と ロータリアン。

識字率向上月間



国際ロータリー第2800地区
2006-2007年度ガバナー

関原 亨司

今年度RI会長ウィリアムB.ボイドさんは、RIテーマ「率先しよう」の下、識字率の向上・水保全・保健と飢餓・ロータリー家族の四つを強調事項として掲げています。その中でボイド会長は「識字率向上は発展途上国だけの問題ではない事を、心に留めておかなければなりません。ほとんどの国の受刑者の大多数は機能的非識字者です。本が無い家の多くの子供たちは、読み書きが出来るように一生懸命努力しますが、私の地域が抱える社会問題の多くは、読み書きの能力があまりにも低かったため、学校を中退した人達に起因している事がよくあります。識字率向上は健康面、栄養面での改善、収入を得る道へとつながるのです。そして、それが大げさに聞こえている間は、そうした人々に読み書きを教える事で、私達は国の経済を支えているのです。私達は方法論や計画を持っています。又、私達が達成した成功例によって勇気づけられています。」と、識字率向上の重要性を説いています。

識字能力は上記の通り大変重要であり、識字能力が社会にもたらす恩恵は計り知れない程、大きいものであると考えます。国家に於いては民主主義、安定、繁栄は必要条件です。それは、貧困の輪から抜け出す可能性、そして次世代により良い生活をもたらす可能性を秘めています。

識字率向上は、多くのRI会員の優先事項となって来ましたが、今後もそうあり続けなければなりません。しかし、我が日本の識字率を見た場合は世界でトップクラスに位置づけられてい

ます。日本99.8%、中国90.0%（明治30年頃の日本）経済成長率が8%のインド88.0%、日本の読み書き算盤は、小学校1年から中学3年までの9年間義務教育制度になっている関係で、恵まれている環境だと思います。しかし、生きていく我々人間としての常識、倫理、道徳等は識字率に組み込まれているのでしょうか。子供の凶悪事件、自分の腹を痛めた子供の虐待、そしてあやめる、子供を育てる事を放棄（ネグレクト）、一流メーカーの不良品隠し、インターネットによる猥褻な画像、違法薬物、暴力、犯罪等を扱った有害サイトは増える一方です。また、次代を担う子供たちを教育する教育者の不始末等々数えきれません。識字率99.8%の文化国家の日本と言えるだろうか。

第35回ロータリー・ゾーン研究会の分科会「識字と教育」に出席して来ました。ボイドRI会長が先にも言っているように、何も発展途上国だけの問題ではなく、我々日本にも当てはまるのだ。低学年の妊娠中絶、性感染症の増加、職業を持たないニートの増加を見ても次代を担う青少年の道徳、倫理教育が急がれる。筑波大学教授岡厚司先生（庄内町立川出身）は「子供のため大人が一丸」と題しての中で「青少年の健全育成に悪影響を及ぼす社会環境の浄化に乗り出す前に、まずもって我々大人が一丸となって成すべき事は、青少年を心身ともに健康で、社会の建設に積極的に係わりとうする意欲と能力に富んだ、社会力ある人間に育てる運動を推進し、具体的な行動を起こす事である」と言っています。

我々人間として、又ロータリアンとしてどのように係わっていくべきか、英知を結集したいものです。

会津藩校日新館の「什の掟」

- 1つ 一年長者の言うことには背いてはなりません
 - 2つ 一年長者にはお世辞をしなければなりません
 - 3つ 虚言を言うことはなりません
 - 4つ 卑法な振る舞いをしてはなりません
 - 5つ 弱い者をいじめてはなりません
 - 6つ 戸外では物を食べてはなりません
- ならぬことはならぬものです。やはり理屈ではなく、駄目だと大人が率先垂範すべきである。

（友人からの年賀状より）

“何か考え、行動を!”

識字率向上月間に寄せて

パストガバナー 濱田五左衛門
(米沢RC)



1997年、RI理事会は7月を識字率向上月間と決定しましたが、7月は新年度行事が多く忙しいので、本年度より3月に変更しました。

識字率 (Literacy)とは、日本古来の寺子屋で言われた「読み書き算盤」、いわゆる読み書き計算能力の国民普及率のことです。わが国は、明治5年小学校令が發布される前に、既に識字率60%を超えており、ヨーロッパの歴史学者が、日清・日露戦争での日本の勝利は識字率の勝利だ、と言っております。

識字率という言葉が一般的になったのは、途上国の貧困の解決策として、国連が識字率向上を提唱してからです。

ユニセフ (UNICEF) 国連国際児童緊急基金は、就学年齢児が小学校に通うことができるように、世界中へ募金や広報に努め、途上国に援助と指導を続けています。

またユネスコ(UNESCO)国連教育科学文化機構は、児童に加え成人の非識字率も途上国では深刻であり、非識字者は推定10億人から20億人。その3分の2は女性で、インド亜大陸、アフリカなど、紛争地域や人口急増地域に多いと、識字率向上に努めてきました。

ロータリーの識字率向上月間とは、各クラブが独自のプログラムをWCSとして図るか、或は身近な国内にも非識字がないか、ニーズを発見し認識するための月であります。わが第2800地区は、高橋文夫パストガバナーが「柱一本の会」を立ち上げて、3年かけて寄付を募り、新モンゴル高等学校をウランバートルに建設したり、渡部保太郎パストガバナーがミャンマーの小学校を直接訪問し学用品を贈呈したり、また、クラブレベルでも多くのプロジェクトがあり、まことに多彩であります。

私が、かつてRI識字率向上第1ゾーン・コーディネーターをして分かったことは、山形県ほど、このことに先進的な地域がないということであ

ります。2001年当時、県内に外国籍の義務教育就学児童生徒が110名おり、それを受け入れている小中学校が60校、日本人と全く平等に教育して成果を上げています。ただその両親、特に非就労の母親が問題で、医療、保健、塵出しなどの社会生活のコミュニケーションに困難があります。自治体でも、英・韓・中・ポルトガル語の手引書まで用意している所もあります。

とくにユニークなのは、米沢中央クラブが金内会長時代から始めた、外国人嫁さん日本語学校です。毎週月曜、水曜15時から16時まで、置賜全域から集り易いJR米沢駅の集会室を教室に、月会費1000円、校長は金内君の竹馬の友で元市教育長、教師はボランティアの退職女教師、毎回30人から40人が集まる。乳幼児の子守をかね、嫁とのコミュニケーションを望む姑のおばあさん、通訳役目の小学生の子供まで着いて来て、定員オーバーの賑やかさであります。ストレスを解消して、帰りには家族で買物を楽しみます。

どうぞ、皆さんで今月何か考えて、行動を起こして下さい。



●2006—2007年度上半期を終えて——ガバナー補佐所感

第1ブロック 今、真心の奉仕とは。第1ブロックAG/丸藤 雅毅 (酒田RC)

「公益とロータリー」を軸に関原ガバナー年度がスタートしたのはつい半年前。“地域に根差した真心の奉仕”を地区目標に掲げ、整合性のある倫理運動を語りかけ、その理念はロータリアン一人一人の心に深く溶け込んでいった。その礎が公式訪問の感動をよび、地区大会の成功に結びついた。

翻ってガバナー補佐の役割は何か？古希をとっくに過ぎたポンコツ72が人様のお役に立てることは、今までにロータリーで培って頂いた感動を各クラブに生かせるよう努めるしかありません。真っ先にしたこと、それはアーサー・フレデリック・シェルトンの難解な著書「奉仕の哲学」を皆で抄読したこと。文中、奉仕は神から与えられた使命であると述べている。天職を言う。私はこの奉仕の理念を知人・友人に分ち合う喜びが会員増強に繋がると信じている。(職業奉仕理念を哲学の世界にまで高めたシェルトンの一元論は、最もよく奉仕する者、最も多く報いられると表現されフランク・コリンズの超我の奉仕と共に、1950年デトロイトの大会で標語として採択された。)

又、各地区のPGが書かれた魅力のあるクラブづくりの冊子、クラブ強化推進委員会のロータリアン必携も大変参考にさせていただいた。下半期はCLPの動きが加速するでしょう。ロータリー一世紀の構造改革と捉え後世に遺恨無きよう取り組んでいきたい。クラブ再生の妙薬に成り得ると思う。

第一ブロックは小人数のクラブが比較的多い。クラブの良さは人の数より質であることも実感できた。クラブビッグバンを感じさせた。会費・クラブ運営費の値下げ・削減を実行されたクラブの勇氣ある決断に敬意を表します。

最後にクラブ訪問に際してあたたかい友情で迎えて頂いた事に感謝を申し上げ、各クラブの会長名とクラブ目標をご報告いたします。

■酒田RC/小幡武久

1. 地区大会の成功を目指す
2. CLP・会員増強退会防止基盤の強化
3. 例会プログラムの充実と出席率向上
4. 家族委員会の充実

■酒田東RC/菊池恒夫

1. 会員増強退会防止基盤の強化をはかる
2. 出席率の向上 (楽しい例会づくり)
3. ロータリー財団、米山奨学会への協力
4. 関原ガバナー年度への協力
5. 40周年記念事業にむけて始動

■酒田中央RC/齊藤善明

1. 智慧の実を食べる例会創り
2. 創立20周年記念式典の挙行
3. ロータリー財団への協力

4. 会員の増強と退会防止

■遊佐RC/佐藤 薫

1. 普段着のロータリー活動
2. CLPの導入を目指す
3. 楽しい魅力あるクラブ作りに力を注ぐ

■八幡RC/戸田孝志

1. 地域でもっと目立とうロータリー
2. 誰でも入会しやすいロータリー
3. クラブ活性化に向けて指導力を強化
4. 会員増強基盤を整備する

■酒田スワンRC/木田昭三

1. 力を合わせて率先しよう
2. 会員増強の目標を設定し努力する。
3. 例会を更なる工夫を凝らして有意義に
4. ローターアクトの会員拡大を目指す

■平田みすみRC/佐藤完二

1. 「クラブ奉仕の充実」
2. 楽しい例会 (充実したプログラム)
3. 他クラブとの交流 (合同例会積極参加)

■酒田湊RC/阿部昭典

1. ロータリーで学ぼう
2. 例会は人生の道場、出会いに感謝
3. クラブの充実・細則の見直し
4. 奉仕活動
 - ・最上川、飛鳥、のクリーンアップ作戦への参加
 - ・赤い羽根共同募金活動
 - ・市内小学校へ環境を考える図書を寄付
 - ・山形県心臓病を守る会に協力
 - ・酒田市青少年市民会議に参加
5. ロータリー活動への積極参加

■ガバナー補佐/丸藤雅毅

寛容の心でロータリーを楽しもう

◎ガバナーより感謝

「公益とロータリー」を基本に、「地域に根差した真心の奉仕」を足繁く担当クラブに出向き「クラブの良さは人の数より質である。」クラブ運営について鋭意ご指導頂いています。一隅にスポットを当て、寛容の心でロータリーを楽しむ事の大切さを教え続けている事に、感謝と敬意を申し上げます。



第2ブロック 異環境に順応しつつ、上半期が終了。

第2ブロックAG/佐々木 武夫 (立川RC)

浅学非才の私がガバナー補佐の大役を引き受けてから一年余、月日の経つのは早いものです。川の中の魚に例えれば、餌の少ない湧水付近の行動から、濁った水の広い場所へ引き込まれた感じでした。しかしそこには餌が多いと悟った時は、如何に異環境へ順応し、馴染むべきかを改めて知らされました。

7月1日より関原年度がスタートし、ガバナーの力強いご指導の下で勉強になり又、ブロックのロータリアン各位には心温まるご支援を頂き、ブロックの最大事業であるIMも何とか成功させてもらった事に深く感謝の念で一杯です。

各クラブの例会等やガバナーの公式訪問時には、身に余る歓迎を受け、やさしくご指導賜った事は昨日のように思えます。ロータリーは如何に会員相互が楽しく情報交換出来る場を作っていくかで、クラブ運営の健全性を保たれると思うが、あまりにも自己満足になり、地域との格差が生じては何の意味も無く、会員増強への妨げともなるでしょう。やはり関原ガバナーの地区目標である「地域に根差した真心の奉仕」は、日常ロータリアンの行動によるもので、門戸を開け気軽に仲間となれる雰囲気作りがクラブの活性化となるのではなからうか。

上期を終え、第2ブロックは大幅な会員減少も無く経過しておりますが、実情はまだまだで経済(事業量)の低迷、既存会員の病弱・高齢など不安材料が残っているといます。関原ガバナー年度の最重点としている、地区内会員数2,000名以上で次年度へ引き継ぎたい一心を受け止め、余す任期中も担当クラブを訪問し、仲間を増やしてもらえよう懇願して参る所存です。今後ともよろしくお願い申し上げます。

◎ガバナーより感謝

「黒い土に根を張り、どぶ水を吸って何故きれいに咲き続けるのだろうか。私は大勢の人の愛の中に居て、何故醜い事ばかり考えているのだろうか」 銀山温泉の風呂場の前で目に入った句を思い出しました。佐々木AGのロータリアンとして、思いやりが伝わってきました。IMも地区目標に適うもので大成功でした。誠心誠意の支えに感謝です。有終の美を飾りましよう。



第3ブロック 上半期を振り返って。 第3ブロックAG/緑 三郎 (天童東RC)

ガバナー補佐を仰せつかってから、ほぼ一年が過ぎました。一昨年12月酒田で開催されたガバナー研修では、猛吹雪の中、命がけで月山越えをしたのが思い出されます。

当ブロックでは昨年9月頃からガバナー公式訪問が行われましたが、総じて関原ガバナーのロータリーに対する熱い思い、そしてガバナーのお人柄と分かり易いご指導により会長、幹事はじめ会員の方々から賞賛の拍手が送られていたことを思い出されます。

ガバナー補佐の機会を得ていろいろなクラブを訪問することにより、私自身大変勉強になりました。良い点は出来るだけ各クラブに報告して、少しでもクラブ運営に役立てていただきたいと考えております。

例えば、クラブによってスマイルタイムが無いクラブがありますが、毎例会時にスマイルタイムを設けることによって、例会を盛り上げることになるのではないかと考えます。また、一回で多額のスマイルより少額で多回数のスマイルをすることにより、クラブの活性化にもつながるのではないかと考えております。

今後の課題は次年度、地区CLP導入に伴い、次期会長、幹事が次年度の「クラブ委員会構成」で苦慮な

されているようです。CLPはクラブによって歓迎しているところもあるようですが、総じて戸惑いは隠せないようです。関原ガバナーの意向に沿ってクラブ第一に考え、無理のない方向で徐々に導入していくようにアドバイスをしているところです。

いずれにしましても、賢明なロータリアンですから難関をクリアしていかれることと思います。残り半年間、宜しく願いいたします。

◎ガバナーより感謝

野川桂一ガバナー年度(2003年)の地区幹事を経験した緑さんから、いの一にガバナー補佐をお引き受け戴いた事は、どんなに心の支えになったか、又どんなに助けられたか計り知れません。エンジョイ・ロータリーの基本を教えてもらいました。ロータリアンとしての出会いの素晴らしさを実感。悔いの残らない年度にしたいものです。感謝です。



第3ブロック ローターリー人生をエンジョイしつつ・・・。

第3ブロックAG/大石 雄吉(最上RC)

次年度のガバナー補佐研修も始まったようですが、思い起こしますと、私たち関原年度の酒田での第一回ガバナー補佐研修から早一年が過ぎ、いよいよ関原年度も後半に入り、残すところ五ヶ月余りとなってまいりました。

緊張の中に7月1日を迎え、各担当クラブのガバナー公式訪問までの数ヶ月間、私には今までに経験した事のない、張り詰めた多忙な日々を経験させて頂きました。また、最上クラブ担当での第3ブロックのIMも大勢のロータリアンの皆様から参加を頂きまして、盛況のうちに無事終了する事が出来ました。改めまして御礼申し上げます。

ガバナー公式訪問に際しましては、何処のクラブへ行っても関原ガバナーの抜群の信頼と人気で和気藹々と、会長・幹事始め各クラブの活動計画についても、熱のこもった貴重なアドバイスと懇切丁寧なご指導の下、限られた時間の中に密度の濃いロータリー哲学を拝聴し、勉強させて頂きました。

今後の地域に根差したロータリー活動に於いても、率先垂範してロータリアンとしてのロータリー人生をエンジョイ出来ればと願っています。

縁あって関原ガバナー始めスタッフの皆様、私の担

当させて頂きましたロータリークラブの会長・幹事様には大変お世話になりました。今後ともご指導、ご鞭撻のほど宜しくお願い申し上げます

◎ガバナーより感謝

地区目標を率先して大石さんのロータリアンとして、又ガバナー補佐としての考えを、担当クラブに誠心誠意ご指導頂き感謝に堪えません。IMは最上クラブがホストとなり、大勢のロータリアン参加により、初期の目標を達成したと聞いています。大成功を労い、欠席をお詫び申し上げます。率先垂範、有意義な公式訪問は私の財産となっております。



第4ブロック 上半期を終えて、心に残る思い出。

第4ブロックAG/井上 時雄(河北RC)

ガバナー公式訪問前に各クラブを順次、例会に出席して各クラブの会長、幹事さんの顔と名前がようやく分かるようになってまいりました。8月に入り関原ガバナーの公式訪問が始まり、ガバナーと共に各クラブを一緒に回り指導を頂きました。無事6クラブの公式訪問も終わり、ホッとしておったのも束の間、今度は地区大会が開催されて2日間の日程を終了する事が出来ました。

次はGSE受け入れです。インドからGSEの皆さんが第3ブロックから第4ブロックの河北RCに入りました。

◎初日は朝からの雨、それもだんだんと次第に強くなって来る様子です。インドからの交換研究生の皆様は、さむさに震えている様子です。客人を迎えたのは良いのですが、雨で何処にも連れて行くことが出来ません。そこで予定を変更して、谷地の八幡宮に古事より伝わる林家の舞楽があり、林さんに舞楽を舞って頂く事になり、見物させて頂きました。皆さん興味津々と見入っていました。舞が終わって林宮司さんから舞楽の説明があり、遠い昔インドから伝わって来た事を聞かされ、驚いた様子でした。河北RCの例会は夜の例会に変更し歓迎会となり、庄司会長は歓迎の言葉どおり楽しい懇親の宴に移したの

でした。町の田宮町長さんも駆けつけてくれて、和やかな雰囲気にも包まれながら楽しい例会を過ごす事が出来ました。

◎二日目は雨降り。連日の秋雨で寒さも一段と増して来ます。インドの方もまた受け入れ家族、スタッフの皆様方も言葉がだんだん少なくなって来ます。体の不調を訴える者も出て、午後からの日程は全部中止になりました。

◎三日目の朝、ようやく薄日が射して来ました。皆さんの顔色も良いようです。スタッフ一同明るい気持ちになりました。今日は最終日。朝日町見学と朝日RC訪問です。最初に着いたのが朝日町ワイン工場。説明を聞きながらのワイン試飲です。どれを飲んでも美味でした。次はリンゴの選果場見学とリンゴ狩り。リンゴ畑に行きもぎ取りを経験して、皆さん大はしゃぎです。例会の時間になったので急いで会場へ直行です。例会も終了し、第6ブロックの長井地区に引き継いで頂きました。

◎今回引き受けて思った事。

1. 天候が悪かったので大変でした。また、自然と水環境の良い月山地区と、ダムの見学が出来なかった事が心残りでした。

2. 引き受けを担当して下さった寒河江さくらんぼRCの皆さんには、厚く御礼を申し上げます。特に研究交換小委員の大泉さん、クラブ会長の後藤さんに感謝申し上げます。ご協力ありがとうございました。

◎ガバナーより感謝

「討議と会員相互の親睦」IMテーマのもと、伊藤巳規男PGのIMカウンセラー、安孫子PGの助言のIM、大成功を収めました。リーダーの井上AG、ホストクラブの河北ロータリークラブに感謝を申し上げ、欠席をお詫び致します。またGSEの取り組みには頭の下がる思いです。お陰様で派遣も予定通り順調に推移しております。派遣先のRID3080のガバナーからも感謝の礼状が届いています。井上さんの率先した歓迎企画があったからこそ、両国の理解と平和の懸け橋となるのです。ハードなスケジュールの中、心底の補佐に感謝しています。



第5ブロック 必死に努力の上半期。

第5ブロックAG/齋藤 太平(山形南RC)

今年度2006～2007年度、国際ロータリー2800地区もウィリアムB. ボイドRI会長のテーマである「率先しよう」、そして関原亨司ガバナーが掲げた「地域に根差した真心の奉仕」、この目標に向かって自分も必死になって、人と人との交わり、同じロータリアンとのコミュニケを計って努力して参りました。

今年度第5ブロックガバナー補佐を担わされ、早くも中間点を過ぎ、各セミナーに参加し、関原ガバナーとの公式訪問にお供し、ロータリアンとして大いに学ぶべき事柄が多々有ったように思います。そのクラブそのクラブ独特の威厳、格式、雰囲気を知り、そして結果的に余りにも関原ガバナーの好評さに驚きました。人間やはりロータリアン同士、同じ目線でのお付き合いが一番大事な事だと痛感致しました。

各クラブの行事としては—我が山形南ロータリークラブは今年、年男が12名おりまして、還暦(3名)、古希(3名)、喜寿(3名)を迎えられた方々は、パレスグランデールの御神殿に於いて厳かにお払いを受け、玉串を贈呈し、クラブ全員が清らかな気持ちで新年会に望みました。又、山辺ロータリークラブは、委員会の中に温泉巡り小委員会があり、毎月一回、今まで六

ヶ所で温泉に浸り、心身ともにリラックス。実にユニークなクラブで羨ましく思いました。等々。

これから後期の主な行事は、我が山形南ロータリークラブを主管とするIMが、3月11日パレスグランデールに於いて開催されます。その節は各クラブロータリアンの皆様、一人でも多くご参加下さいます様心待ちにしておりますので、宜しくご協力の程お願い申し上げます。

◎ガバナーより感謝

「かけた恩は水に流し、かけてもらった恩は石に刻め」ロータリアンとしての出会いに感謝させて頂いている一人。お身体が万全でない中、またご母堂様の逝去とつづき、何かと気忙しいところ、初期の目標に向け補佐をして頂き、感謝の念でいっぱいです。心の石に刻みたいと思っています。3月11日のIMに期待します。



第5ブロック 半期が終わって見て。

第5ブロックAG/平吹 和之(山形西RC)

2006～2007年度のガバナー補佐を関原ガバナーより指名を受けて、一昨年の暮れより月一回のガバナー補佐会議、そしてPETS・地区協議会とガバナー補佐の勉強会に出席させて頂き、ガバナー始め諸先輩のバストガバナーより、補佐の年度の行動計画、ボイドRI会長のテーマ「率先しよう」、第2800地区、地区目標「地

域に根差した真心の奉仕」の下、私の担当する5クラブの年度前のクラブ協議会に出席させて頂き、各クラブの年度計画に反映させて頂きました。

第5ブロックの各クラブは、ガバナーの意思を理解して頂き年度計画に取り込んで、新年度をスタートさせてくれました。折り返しまでの期間、各クラブとも

クラブ協議会のほか、委員会活動行事にまでお誘いを受け出席させて頂きました。

会員の多いクラブ、そして少数のクラブと、クラブの規模に応じた各々の特色を出して、クラブ運営をしております。今年度は会員増強退会防止が大きな目標となっておりますので、各クラブの会長さんもかなり苦勞なさって行動しておりますが、昨今の社会情勢と会員の高齢化など多用な要素が重なり、会員増強にも、例会出席にも影響が出ているものと思います。

毎週の例会はいつもと同じではなく、その時々卓話などで会員個人の資質の向上に少しでも寄与でき、社会奉仕に役立つものと思います。又、メイクは他クラブ会員との友情を深める良い機会になるものと思っております。

その他、次年度よりいよいよ実施されるCLPも各クラブに浸透し、地区の組織に合ったクラブになるよう、これからの指導に期待をしながら半期の報告と致します。

第6ブロック

“時に及んで当に勉勵すべし”

第6ブロックAG/鈴木 政昭(米沢RC)

平成18年7月1日から関原年度がstartして、早いもので7ヶ月が丁度経過した。その月日の早さに吃驚し、正に「光陰矢のごとし、学成り難し」の感を持ち、同時に「歳月、人を待たず」を強く持つ。

「地域に根差した真心の奉仕」を地区目標に掲げられた関原ガバナーの公式訪問が、「米沢上杉RC」から始まり、逐次6つの担当クラブを訪問された。また、各クラブからの計画書に掲載するために「ガバナー補佐の所感」を求められ、6月初めに作成した事、公式訪問時に5分間のそれぞれの「ガバナー補佐の挨拶文」も用意した事を思い出した。懐かしい限りである。

公式訪問で関原ガバナーは「『ロータリーは、うちの旦那の趣味です』と家内は人に聞かれてお答えしているし、これで家内はホッとしているようです」と会場を沸かし、まず「会員の退会防止」の必要性を説き「これには自分の足元、地域から見えるロータリー活動が必要」と力説され、同時に「家の息子が世の中に出た。世の中の勉強のためロータリーに入れてみたいなーと思うロータリー、また入って見て良かったと思えるロータリー、辞めなくて良かったと思えるロータリーにしてみたいし、これを中心に据えてロータリー活動として頑張っていきたいものです。」とし、「“灯台下暗し” 足もとがしっかりしていないと話にならないし、結果として駄目になる。その為には皆さんのクラブが基本で、お互いに手を携えて、しっかりと“むこう三軒両隣”で、地域に働きかけて頂きたいものと思っています。これが退会防止から会員増強へと未知が拓けるでしょう。」と、マイクが割れんばかりの大

◎ガバナーより感謝

2800地区の中核として躍進続ける第5ブロック。官公庁、マスコミ各社、そして今年初めて各銀行の頭取の皆さんへの表敬訪問により、ロータリーとのコミュニケーションが計れました。平吹さんのネットワークに感謝すると同時に、ロータリアンで良かったと思う一瞬を味わいました。マラソンで言う折り返し点を通過しましたが、往路と復路は同じ道ですが景色は違います。何が起こるか分かりません。一緒に手に手つないでゴールを目指しましょう。



声で挨拶された事を、今にしっかりと覚えている。そして正に「その通り」とうなずいた事もしっかりと覚えている。

関原ガバナーの独壇場であり、真骨頂の發揮された価値ある姿であった。その場に、それぞれの公式訪問で陪席させて頂き、本当に有難かった。嬉しかった。冥利に尽きる思いがした。「時に及んで当に勉勵すべし」の感を持ち、この際関原ガバナーと共に「大いに楽しみたい」との心境でもある。

◎ガバナーより感謝

鈴木AGとの出会いに全ての神様、仏様に感謝を捧げます。公式訪問の初陣、格調高い第6ブロックの各クラブ、スピーチ原稿はあるものの頭は真っ白でした。助けてくれたのが鈴木さんでした。「地獄で仏に会うとはこういう事かと思いました。公式訪問の目的の一つに、各会員に希望と感動を与える事と思っていましたので、私のその心を鈴木さんは読んでいたのです。担当クラブの行き先どこでも率先して、地区の目標を初め、私の考えを指導して頂いた事は、終生忘れることなく私にとって、金で買う事の出来ない良い財産を頂戴しました。— 地獄の表現は好ましくありませんが、諺ですのでご了承下さい。



第6ブロック 関原ガバナーと共に上半期が終わる。

第6ブロックAG/安達 衛吉(長井RC)

何事も始めがあって終りがある——関原ガバナーの人柄に魅せられ、そして吸引され上半期が終った。“人は支えあって生きている”と言うガバナーの言葉が好きで、その一点がロータリー活動であると思いついて来た感じがする。

私が担当する7クラブに参上し、それぞれ素晴らしい運営をされていることに敬意を表したい。それぞれ、そのクラブの間尺に合った計画と活動をやらせており、その成果は期待されるものがある。特に申し上げることもないが、各クラブにお願いしたい事があります。年度が変わった時に、若し引き継ぎ事項があれば、その引き継ぎ事項を確実にやってもらいたいことである。年の途中で引き継ぎを受けていないため、クラブ運営に支障をきたすこともあるからである。それと、理事会の充実である。理事会の機能を発揮する事により、運営の指針が一目瞭然となり、活動しやすくなる筈である。

米沢中央ロータリークラブ創立20周年記念式典に参上し、特別講演をされたネパール出身のハイマージンさんの「ネパールの心」に深い感銘を受けました。母国を想う心と学校建設に一方ならぬ情熱を燃やしている事と、子育てに力を傾注していることに感動しました。年賀状で昨年までに9校建設したという事を知りました。村山でも、ある有志がネパールに電灯を灯したと言う素晴らしい事を知り、国際貢献の友情の輪が広がった事は特筆すべき事であり、こう言う輪が広がっていくようであれば素晴らしい事である。識字率向上は、ただ字を読み書き出来ればよいと言う事では

ないことを改めて知る必要があると思います。

ロータリアンのみならず、人それぞれが求めている幸せは、その人の努力によってなされるものであり、その道は果てしなく遠いものでもある。ロータリーの綱領にあるではないですか。「奉仕の理想に結ばれた実業人と専門職業人の世界的親交によって、国際間の理解と親善と平和を推進すること」と。下半期も頑張つて運営努力を重ねましょう。会員増強に特段の努力を重ねましょう。素晴らしい“地域に根差した”ロータリーにしようではないですか。

◎ガバナーより感謝

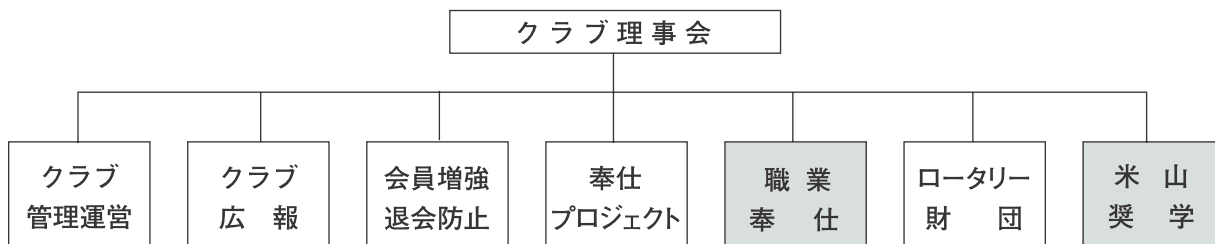
安達さんはロータリーの創始者ポール・ハリスの初心を感じるものがあり、素晴らしい方との出会いに感動しました。知らない土地での公式訪問なのに、何年来の友達と再会する錯覚を覚えました。安達さんのお人柄がそうさせてくれたのでしょうか。酒田から一番遠い小国クラブ、白鷹クラブ、そして南陽と南陽東クラブの公式訪問での“歓迎看板”は脳裏に焼きついています。皆さんとお付き合い出来るロータリーは有り難いと思いながら、自己研鑽に励む力が湧いて来ます。



第2800地区は「7常任委員会構成」…CLP強化検討委員会答申

CLP強化検討委員会(委員長藤川享胤PG)は、RIからだされている「5クラブ理事会構成」に対し、これまでの地区活動の実績と重要性を鑑み、「職業奉仕」と「米山奨学」の2委員会を加えた「7クラブ理事会構成」を第2800地区のCLPクラブ理事会構成としたい旨を、平成18年10月13日開催の第2回諮問委員会に答申し、11月4日(土)のCLP・クラブ奉仕合同セミナー(現会長・幹事、クラブ奉仕委員長参加)で詳細を説明、討議に付されました。—報告:小松靖和資金委員長—

国際ロータリー第2800地区 新しい常任委員会構成



RI第2800地区 2007—2008年度 ガバナー補佐名簿

ブロック	氏名	所属クラブ	担当クラブ名
第1ブロック	小松 靖和	酒田 RC	酒田・酒田東・遊佐・八幡・酒田中央 酒田スワン・平田みすみ・酒田湊
第2ブロック	丸山 隆志	鶴岡 RC	鶴岡・鶴岡西・余目・温海・立川 鶴岡東・鶴岡南
第3ブロック	阿部 栄一郎	天童西 RC	天童・東根・天童東・ 天童西・東根中央
第3ブロック	鈴木 勲	尾花沢 RC	村山・新庄・尾花沢・最上・尾花沢中央 村山ローズ・新庄あじさい
第4ブロック	古澤 康太郎	寒河江 RC	寒河江・大江・朝日・河北 寒河江さくらんぼ・西川月山
第5ブロック	酒巻 満	山形北 RC	山形・山形北・山辺 山形南・中山
第5ブロック	細谷 伸夫	山形西 RC	山形西・上山・山形東・山形中央 山形イブニング
第6ブロック	佐藤 和男	米沢おしょうしなRC	米沢・米沢上杉・高島・米沢中央 米沢おしょうしな・川西ダリア
第6ブロック	佐藤 信	南陽東 RC	長井・南陽・白鷹・小国・南陽東 長井中央・南陽臨雲



第1ブロック
小松 靖和(酒田RC)



第2ブロック
丸山 隆志(鶴岡RC)



第3ブロック
阿部栄一郎(天童西RC)



第3ブロック
鈴木 勲(尾花沢RC)



第4ブロック
古澤康太郎(寒河江RC)



第5ブロック
酒巻 満(山形北RC)



第5ブロック
細谷 伸夫(山形西RC)



第6ブロック
佐藤和男(米沢おしょうしなRC)



第6ブロック
佐藤 信(南陽東RC)



大勢の参加者を募集!

国際ロータリー第3740地区大会(韓国忠北清州市)

期日/平成19年3月17日(土)・18日(日)

昨年、当地区の地区大会に金ガバナー始め第3740地区(韓国)の地区役員が多数参加されましたが、この度上記日程で第3740地区大会のご案内が届きましたので、参加者を急募致します。参加希望の方はガバナー事務所までお問合せ下さい。

ガバナー事務所/電話(0234)26-0705 地区幹事 高橋まで

日本最高の殿堂でリサイタル。

財団学友／武内朋子さん



写真／篠原栄治



「ヨーロッパで暮らせば、東洋人がなぜ西洋音楽をやるのか、悩む

事がある」これが1995年夏、武内朋子さん（フランス、マルセイユ在住）がスイスへ出発する四日前、来形の作曲家三枝成彰先生からのアドバイスだった。そして、その通り少しずつでも前進しようと悩み、夢中になっている間に10年が過ぎてしまった。

滞欧10年目の一昨年暮れ、フランスから東京へ飛び、(社)日本演奏連盟のオーディションを受け、年上の歌手達を越えて見事合格！去年12月16日に日本洋楽界の最高の殿堂である東京文化会館で“武内朋子ソプラノ・リサイタル”（文化庁芸術団体人材育成支援事業）が催された。当日は小春日和の中、国際ロータリー日本事務局ロータリー財団室長の片岡暎子女史、母校国立音大の教授連、山形県東京事務所の正木徹所長・大山則幸次長、NHK山形放送局前々局長の松井宏文氏夫妻、在京天童会代表世話人の真田恒威氏夫妻やスイス大使館員達が応援に駆けつけ、小ホールの600席はほぼ満席。

午後2時、絹の玉虫色二色織のドレスに身を包んだ彼女が颯爽と登場し、ドビッシューの「忘れられたアリエッタ」など9曲を熱唱。休憩を挟み、シックでクリーム色のドレスをまとって現れた。この清楚な衣装は、マルセイユ歌劇場やエクサンプロヴァンスのフェスティバルで衣装を作っている親友のナタリーさんが、彼女の為に特に縫ってくれたもの。

F.プーランクの「気まぐれの婚約」8曲を叙情的に歌い上げた。最後にA.トマのオペラ「ハムレット」より“オフェーリアの狂乱のアリア”

を咽ぶような表情で歌い終わるや、フロアからの万雷の拍手が鳴り止まず、アンコールに応じて2曲歌い、大成功を納めた。当日配られたプログラムには、歌ったフランス語の16曲の歌詞を、彼女が訳した6ページにも及ぶ邦文が添えられていた。一方、ロビーの掲示板には、マルセイユから5週毎に山形新聞（夕刊）に寄稿して好評の土曜エッセイ「アート・フロンティア」が一面に貼られ、その横に2800地区関原ガバナーと天童RCから贈られた一对の豪華な生花が華やかに飾られ、多くの注目を浴びた。

武内さんは安孫子ガバナー（1994年）の時、ロータリー国際親善奨学生に合格し、私はそのカウンセラーを委嘱された。彼女は翌年渡部ガバナー（1995年）の夏、スイスへ出発の際、父からの餞別1,000ドルを後進のためロータリー財団へ寄付し、同年の世界中の財団奨学生千数百名の中で、唯一のポールハリスフェローとなった。滞欧中は日本人未踏の分野に次々と足跡を記した。即ち、1998年にはローザヌ音楽院大学院（スイス）を一等賞で卒業。翌年リヨン国立歌劇場研修所（フランス）に合格。去年はフランスの四つの名城でのモーツァルトのオペラ「魔笛」に主役の王女パミーナ役で出演。その場面はパリの「レ・ピュブリック」（共和党新聞）文化欄のトップ記事として、カラー写真で大きく報じられた。この間、当地区歴代ガバナーの「ガバナー月信」に計20回ほど彼女の活躍を掲載して頂いた。また、伊藤政一PGは二度も激励のエアメールを出して下さった。それから郷土では、高橋ガバナー（1998年）の時、文翔館で「デビュー・コンサート」、藤川ガバナー（1999年）の時、天童市市民文化会館で「チャリティー・コンサート」、さらに野々村ガバナー（2002年）の時は、同館で「新イタリア合奏団とのコンサート」に出演し、いずれもガバナー、歴代PGやNHK山形放送局長等を来賓に迎え大盛況を博した。

今後さらに本場の欧州で磨きをかけ、世界のプリマドンナとなる日を期待している。

報告：野川 幸吉（天童ロータリークラブ）

Club Member's Number

第2800地区クラブ会員数

ブロック	クラブ名	2006.7.1 会員数	内女性 会員	2007.1.31 会員数	内女性 会員	年初からの増減数 増 減		1月 出席率	累計出席率 7-1月分
第一ブロック	1 酒田	40	4	43	4	4	1	92.11%	100.00%
	2 酒田東	38	2	35	2		3	93.10%	94.77%
	3 遊佐	14		13			1	100.00%	100.00%
	4 八幡	8		7			1	100.00%	100.00%
	5 酒田中央	38		38				78.38%	80.98%
	6 酒田スワン	10	2	14	4	5	1	88.89%	90.40%
	7 平田みすみ	7	1	7	1			78.57%	82.83%
	8 酒田湊	15	2	15	2			93.33%	93.10%
第二ブロック	9 鶴岡	43	5	46	5	4	1	76.16%	76.68%
	10 鶴岡西	46	3	45	3		1	84.17%	89.16%
	11 余目	37		40		3		82.24%	84.38%
	12 温海	14		14				80.00%	95.48%
	13 立川	27		26			1	95.83%	96.36%
	14 鶴岡東	48	2	49	2	3	2	81.71%	80.38%
	15 鶴岡南	17	2	18	3	1		70.59%	81.09%
第三ブロック	16 天童	49	2	52	2	4	1	93.14%	92.52%
	17 村山	32		31			1	94.83%	91.03%
	18 新庄	21	1	21	1			88.10%	89.01%
	19 尾花沢	23		24		1		87.50%	85.34%
	20 東根	43		45		3	1	88.89%	88.91%
	21 最上	22	1	21	1		1	80.95%	84.71%
	22 天童東	54		54		1	1	93.14%	86.72%
	23 天童西	30		30				72.50%	79.38%
	24 東根中央	39	1	39	1			100.00%	100.00%
	25 尾花沢中央	21		21				90.48%	89.12%
	26 村山ローズ	25	4	25	4			76.00%	78.14%
	27 新庄あじさい	32	1	32	1			78.91%	80.10%
第四ブロック	28 寒河江	57		57		1	1	90.09%	92.59%
	29 大江	29		26			3	100.00%	100.00%
	30 朝日	16		16				84.38%	81.68%
	31 河北	37		36			1	66.67%	83.18%
	32 寒河江さくらんぼ	38		37			1	95.45%	93.81%
	33 西川月山	23	1	23	1			73.91%	79.53%
	第五ブロック	34 山形	87		89		4	2	99.02%
35 上山		21	1	25	1	4		81.25%	86.36%
36 山形西		89		95		10	4	92.77%	91.16%
37 山形北		78		80	1	4	2	92.22%	94.68%
38 山辺		35		34			1	87.50%	92.05%
39 山形南		65		65		2	2	88.27%	87.09%
40 中山		16		19		3		75.44%	73.71%
41 山形東		45		46		1		75.61%	78.87%
42 山形中央		40	5	42	6	2		85.09%	84.00%
43 山形イブニング		40	2	37	2		3	67.62%	73.17%
第六ブロック		44 米沢	53	7	59	6	7	1	90.96%
	45 長井	31	2	31	2	2	2	98.39%	96.95%
	46 米沢上杉	59	6	54	4	1	6	93.21%	91.78%
	47 南陽	25	2	24	2		1	76.04%	81.75%
	48 白鷹	19		18			1	100.00%	100.00%
	49 高畠	43	1	50	2	7		88.00%	87.18%
	50 小国	17		18		1		85.71%	85.95%
	51 米沢中央	52	1	53	2	3	2	95.60%	96.05%
	52 南陽東	50		48		1	3	76.53%	74.78%
	53 長井中央	27	1	26	1		1	95.15%	93.74%
	54 川西ダリア	19	1	19	1			50.88%	72.27%
	55 米沢おしょうしな	31	1	31	1			73.12%	83.56%
	56 南陽臨雲	34	2	35	2	2	1	84.29%	77.26%
	地区全体	1969	66	1998	70	84	55	86.98%	88.55%

**文庫
通信**

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、1万9千余点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

No.233

記念講演から

- ☆「心豊かに太陽はのぼる ああ…生きていて良かった」大野 百樹 2006 5P (D.2570地区大会)
- ☆「伝統文化を学ぶ」茂山 正邦 2006 4P (「D.2650RYLA報告書」)
- ☆「人生の金メダリストになるために」岡本 真理子 2006 16P (「D.2650RYLA報告書」)
- ☆「癌で死なないために」武藤 徹一郎 2006 4P (D.2580 IM)
- ☆「我々が今なすべきこと」甲斐中 辰夫 2005 9P (D.2610地区大会)
- ☆「私の清水みなとストーリー」村松 友視 2006 10P (D.2620地区大会)
- ☆「なぜ今野生イネ自生地保全なのか」佐藤 洋一郎 2006 6P (D.2620地区大会)
- ☆「新世代に望む」今井 鎮雄 2005 12P (「新世代サミット報告書」)

[上記申込先：ロータリー文庫(コピー/PDF)]

【ロータリー文庫】〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3階
 TEL(03)3433-6456 FAX(03)3459-7506 <http://www.rotary-bunko.gr.jp>
 開館/午前10時～午後5時 休館/土・日・祝祭日

国際ロータリー第2800地区ロータリアンの皆様へ、さらなるお願いです。

会員増強・退会防止のお願い

今年も早いもので、折り返し点を通過する事が出来ました。会員の皆様のご支援、ご協力のお陰です。感謝申し上げます。

いよいよ大友年度も始動しました。国際協議会でも、鋭意研修され無事帰国されました。次年度地区運営に研鑽され、その手腕が期待されています。

さて、今年度地区の目標として「地域に根差した真心の奉仕」を掲げ、会員増強と退会防止を主力に活動して参りました。これも皆様ご承知の通り、地区の最高会員数は、2,400名を超えていたと聞いていました。全体的に会員減少傾向にあるとはいえ、我が地区も2,000名を割る状況を感じし、本年度は会員増強委員会に退会防止を入れ、委員会のメンバーを最強ガバナー補佐の皆さんから、ご協力ご指導を頂くべき万全の体制を整えました。

前半は退会者も少なく、順調に推移していましたが、上半期の最終は下記の通り2,000名を割る結果となり、後半に入り、雲行きが怪しくなりました。貴クラブからは本当に、真剣に取り組んで頂き感謝していますが、地区としては皆様の更なるご協力を得て、下半期は是非とも2,000名は維持して行きたいも

のと、先般ガバナー補佐を通じ、各クラブへ要請文を託し強い決意を表明しております。

各クラブの皆様の、尚一層のご協力をお願い申し上げます。

RI第2800地区 会員増強退会防止委員会
 委員長 後藤 司

年 月 日	会 員 数	増 減
2006. 7. 1	1,969名	
2006. 7. 31	1,989名	+20
2006. 8. 31	2,011名	+22
2006. 9. 30	2,016名	+ 5
2006.10. 31	2,016名	0
2006.11. 30	2,017名	+ 1
2006.12. 31	1,989名	-28

(各クラブの12月31現在の会員数は月信2月号参照)

新入会員



渋谷 貞夫君
2007年1月11日入会
米沢RC・事務用品



渡部 一彦君
2007年1月11日入会
米沢RC・経営コンサルタント



門馬 孝君
2007年1月15日入会
山形西RC・内科医



船田 浩三君
寒河江RC

ポールハリスフェロー (マルチ3)



水戸 部 瑛一君
寒河江RC



沖津 朝治君
寒河江RC



安孫子 貞夫君
寒河江RC

財団
大口寄付者

米山功労者
(第24回)

米山功労者 (第4回)



小松 栄一君
寒河江RC

米山功労者 (第3回)



布川 勝英君
寒河江RC

米山功労者 (第6回)



大竹 正君
寒河江RC

米山功労者 (第1回)



白田 政志君
寒河江RC

米山功労者 (第2回)



高橋 俊裕君
天童西RC

TOPIX

人権擁護に尽力、
熊谷誠君が
藍綬褒章を授与!



県人権擁護委員連合会長、山形北ロータリークラブの弁護士である熊谷誠君が街頭での啓発活動や無料相談に尽力したとして、2002年に厚生労働大臣表彰と法務大臣表彰を、そして昨年秋、栄えある“藍綬褒章”を授与され、1月24日に大友ガバナーエレクト始め大勢のロータリアンで祝う会が開催されました。



● 訃報
渡辺 亮一君
(山形西RC)
2007年1月14日ご逝去
享年75歳
(謹んでご冥福をお祈り申し上げます)

《ガバナー事務所からのお知らせ》

◆ 執務時間の変更 午前9時30分 ~ 午後4時30分

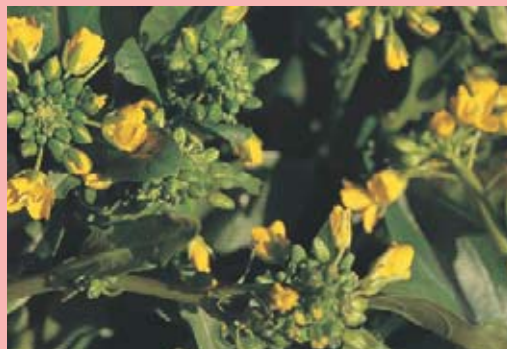
(土曜・日曜・祭日は休日)

3月の地区スケジュール

識字率向上月間

地区行事

1	木	
2	金	
3	土	職業奉仕セミナー（山形市）
4	日	
5	月	
6	火	
7	水	
8	木	
9	金	第1ブロックIM（酒田市）
10	土	次年度地区役員合同委員会（米沢市）
11	日	第5ブロックIM（山形市）
12	月	
13	火	
14	水	
15	木	
16	金	
17	土	次期会長幹事研修会—PETS—（米沢市）
18	日	
19	月	
20	火	
21	祝	春分の日
22	木	
23	金	
24	土	天童RC創立50周年記念式典
25	日	
26	月	
27	火	
28	水	
29	木	
30	金	
31	土	



アスパラ菜（オータムポエム）—アブラナ科—

撮影：丸藤 只孝 [八幡ロータリークラブ]

「中国菜心」と「紅葉苔」をもとに、育成された新野菜で「オータムポエム」と言う洒落た名前がついている。花だけ見れば菜の花。蓋を茹でるとアスパラガスに似た味わいがあることから、アスパラ菜と言う愛称で呼ばれている。野菜不足なこの時期、ビタミン補給にどうぞ。。

【表紙写真】

酒田のお雛さま

酒田市船場町の米穀商荒木家に伝わる雛人形。明治期の東京製の古今雛や、江戸後期の京都生まれの享保雛が現存している。北前船による交易が盛んであった商都酒田の春は、古の様々なお雛さまを鑑賞する人々で賑わう。

荒木照夫氏（酒田中央RC会員）蔵
写真提供：月刊「SPOON」編集部

鶴渡川原人形

酒田市の旧鶴渡川原（うどがわら）地区で古くから作られて来た土人形で、庶民的な温もりとほのぼのとした素朴さで郷愁を誘そわれる。近年は作り手が減少し、今では貴重な郷土民芸品となっている。

四つのテスト

1. 真実か どうか
2. みんなに 公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか



国際ロータリー第2800地区
2006-2007年度ガバナー

関原 亨司 Koji Sekihara

ガバナー事務所

〒998-0023 山形県酒田市幸町1-10-20 東急プラザビル1F
TEL.0234-26-0705 FAX.0234-26-0706
E-mail:office2006@rid2800.jp



当冊子は、環境保護のため古紙配合率100%再生紙と大豆インクを使用しております。